令和3年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	46	事業No.	260		
事務事業名	小中連携・一貫教育推進事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	学校教育課	開始		終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	3	“結いの心”に根ざす教育を実践し、豊かな心とリニア時代を生きる力を育む
	分野別計画		飯田市教育振興基本計画	
	法令・例規等		小中連携・一貫教育実施要綱	

事業目的		
	対象	小中学校児童生徒
	意図	小中学校9年間の一貫性のある教育活動を通じて、児童生徒の学力・体力の向上、生徒指導の充実及び不登校問題などの教育課題を解決する

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	
	小中連携・一貫教育の導入から10年が経過し、小中学校9年間の一貫した教育活動が活発に展開される反面、時間の経過とともに小中連携・一貫教育の取組そのものが目的化しているのではないかとの課題が確認されています。 小中連携・一貫教育の「充実期」を迎えるなか、常に「何を目指しているのか」を念頭に置き、取組の検証や改善を継続していく必要があります。 児童生徒数が減少していくなか、子どもたちの教育環境の充実を図っていく必要があります。

3年度取組

取組内容	経費の内容	事業費(千円)
・小中学校の一貫性のある効果的な教育を推進するため、小中連携・一貫教育推進委員会を開催します。 ◇学力向上「結い」プラン（ねらい、めりはり、みとどけ）に基づく授業づくりを徹底し、ねらいに向かって主体的に取り組む様子を子どもたちの具体的な変容の姿でとらえ、小中連携・一貫教育推進委員会で共有し、各校に横展開していきます。 ・中学校区毎に、小中連携・一貫教育の推進に資する教職員研修会を開催します。 ◇少子化時代における児童生徒の教育環境の充実に向け、各校の学校運営協議会や学校関係者等と意見交換を行い、指針の取りまとめを進めます。	委員報酬	332
	委員旅費	601
	研修会等講師謝礼	135
	健康診断委託料	11
	その他の経費	0

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	令和3年度 計画	令和3年度 実績	令和4年度 計画	令和4年度 実績	令和5年度 計画	令和5年度 実績	令和6年度 計画	令和6年度 実績
飯田市教職員研修会（研究授業）	回	9							

3年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
事業費　計	1,079	（そ）ふるさと寄附金　1,000千円
国庫支出金	0	
県支出金	0	
地方債	0	
その他	1,000	
一般財源	79	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	3	2	16	1	1,079 0	小中連携・一貫教育推進事業費
2								
3								
4								
5								
6								
7								